



# News Release

2023年4月7日  
日鉄建材株式会社

## コラムとデッキプレートの「エコリーフ環境ラベル」取得について

日鉄建材株式会社（代表取締役社長：中川智章）（以下、日鉄建材）は、このたび、一般社団法人サステナブル経営推進機構（以下、SuMPO）の「SuMPO 環境ラベルプログラム」に基づく「エコリーフ環境ラベル」（\*1）を建材3製品（デッキプレート、プレスコラム、ロールコラム）で取得しました。



サステナブル経営推進機構

【登録番号】

デッキプレート JR-AX-23001E  
プレスコラム JR-AX-23002E  
ロールコラム JR-AX-23003E

エコリーフ環境ラベルは LCA（ライフサイクルアセスメント）手法を用いて、資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの製品のライフサイクル全体を考えた環境情報を定量的に開示する EPD（\*2）認証制度の一つです。お客様はこれにより、使用する製品のライフサイクルでの環境負荷を客観的に評価することができます。

鉄はリサイクル性に優れたとても環境に優しい素材です。今般、日鉄建材が取得したエコリーフ環境ラベルは「JIS Q 20915：2019 鉄鋼製品のライフサイクルイベントリ計算方法」に準拠した環境ラベルであり、材料調達から製造までの地球温暖化係数（製品寿命での温室効果ガス排出原単位）の値に加え、鉄スクラップのリサイクル効果を反映した値（素材寿命での同原単位）も表示しています。

日鉄建材は、今後とも技術・商品開発を通じて建築鋼構造物の安全性・経済性向上に貢献すると共に、国連で採択された「持続的な開発目標」（SDGs）にも合致したリサイクル性に極めて優れ、環境にやさしいサステナブルな素材である建材製品の環境性能開示に積極的に取り組んでいきます。

以 上

（\*1、\*2）エコリーフ環境ラベル、EPD（Environmental Product Declaration）

資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの製品の LCA に資する定量的な環境情報を開示する国際的な認証制度。ISO 14025 規格で規定されているタイプ III の環境ラベルで、国際的には EPD と言われ、エコリーフは日本において一般社団法人サステナブル経営推進機構が「エコリーフ環境ラベルプログラム」（<https://ecoleaf-label.jp/>）として運営している EPD。

〔本件に関するお問合せ先〕

日鉄建材株式会社

- ・デッキプレート：床商品営業部 03-6625-6140
- ・プレスコラム：プレスコラム営業部 03-6625-6290
- ・ロールコラム：建材営業第一部 03-6625-6130

<日鉄建材株式会社の会社概要>

【本 社】東京都千代田区外神田 4-14-1  
秋葉原 UDX 13 階  
【代 表 者】代表取締役社長 中川智章  
【資 本 金】59 億 1,250 万円  
【設 立】昭和 48 年 4 月 20 日  
【事業内容】鉄鋼建材製品の製造・販売  
【ホームページ】<http://www.ns-kenzai.co.jp/>